

越前岳山行報告

【山行日】2024年 11月 10日(日) 曇り

【集 合】岩舟支所 P AM 5:00

【費 用】マイカー2台 : 4,000円

【メンバー】CL: 鈴木ユ、 SL: 藤原ト、
青柳、植竹、大塚、小林、佐藤、鈴木ミ、関、並木、
廣瀬ナ、吉田、渡邊ト

【コースタイム】岩舟支所 P5:00=愛鷹神社入口

P7:20/7:50~富士見峠 8:50~黒岳 9:10/9:20~

富士見峠 9:40~鋸岳展望台 10:10/10:20~

富士見台 11:15/11:20~越前岳 11:45/12:25~

馬ノ背 13:15/13:25~十里木高原 P13:35/14:20=岩舟支所 P17:15



山行アンケートで越前岳のリクエストがあり、愛鷹神社入り口から黒岳に登り越前岳に縦走するコースを計画した。岩舟支所を5:00に出発し東北道から圏央道、東名高速を走り裾野ICで降りる。



さらに県道24号線から国道469号線を走り、愛鷹山登山口バス停から左に大沢林道を進み愛鷹神社入口の駐車場に車を止める。未舗装の駐車場だがトイレがあり、20台程止められるスペースがある。皆さんが出発の準備をしストレッチをする間に、廣瀬さんと我輩で車を下山口の十里木高原Pに置きに行く。

車をデポしたら愛鷹神社入口Pに戻り、靴を履き替えた後皆さんと出発する。

登山口の鳥居をくぐり鬱蒼とした杉林の道を登っ

て行くと、沢沿いの道が土石流で押し流された中を登るようになる。やがて土石流の中の岩がゴロゴロした中を登るようになり、赤テープや踏跡を外さないよう慎重に登って行く。途中、左の巻道に入る箇所を見落とし、大きな岩の中を20mほど

進み巻道まで戻った。ここからはしっかりした登山道を進み、愛鷹山荘が建つ場所に出る。山荘前で小休止し、衣服調整と水分補給を行う。ここから道標に従って急坂を登ると富士見峠にでる。越前岳へは左に進むが、右に黒岳に向かって登って行く。スギの根が露出して歩きにくい急坂を登り、地元須山地区の方達が選定した大木を何本か見ながら登ると黒岳に着く。山頂は樹林に



囲まれて展望は得られないが、手前の黒岳展望広場から富士山が見えるはずだが、今日は曇っていて富士山は雲の中で見えない。甘い柿をいただきながらミツマタの実を発見し、皆さんから「へ～これがミツマタの実なんだ」と声上がる。

森の妖精と言われる可愛い花からは想像できない実に驚かされる。ここから富士見峠まで戻りいよいよ越前岳への縦走が始まる。富士見峠からは緩い登りが続き、馬酔木等の照葉樹の中を登って行く。やがて急坂を登るようになり、登山道がえぐれた道に変わりとても歩きにくい。



木の根や岩の段差も出て来て、後続が少しずつ遅れ始める。北白ガレンと言われる左側が断崖の場所で薄日が差してきて、断崖の向こうに紅葉の山肌が見渡せ素晴らしい。このまま天気が回復するのかなと期待したが、この先で雨が降り出しレインウエアの上衣を着

る。雨は直ぐに止み、富士見台の展望所でレインウエアを脱いだ。富士見台はその名の通り本コース随一の富士山が見られる場所だが、あいにくの曇り空で富士山を見ることは叶わなかった。ここからもアップダウンを繰り返しながら稜線を進み、やがて平坦な道を進むと越前岳山頂に着く。樹木の上に富士山の上半分が見えるはずだが、曇っていて何も見えなかった。山頂にはベンチが数所置かれ、今日は我々だけの貸切で好きなベンチに腰を下ろしランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やみそ汁を作り、おにぎりやパンを美味しくいただいた。我輩は愛妻弁当で、マイタケの炊き込みご飯に出汁巻き卵とから揚げと豪華なランチをいただいた。曇っていて富士山の展望は無かったが、風も無く暖かな天気でのんびり過ごすことが出来た。ランチが済んだら下山開始し、富士山に向かって北側の斜面を下って行く。登山道は大きくえぐれて滑りやすいが、道の両側に幾筋も踏み跡が付けられている。歩き易い道を選びながら慎重に下って行き、展望が開けると平坦な道になり馬の背の展望台に着く。ここからの富士山は大きく迫り、1707年に噴火した宝永山の巨大な火口が見られるが、今日のはかろうじて裾野が見えるだけである。休憩を取って水分を補給し、ここから廣瀬さんと我輩は先行して下り車回収に向かう。車を回収して十里木高原



に向かう途中雨が降り出してきた。駐車場に着くと雨が本降りになって来たが、皆さんはまだ到着していない。ようやく到着しトイレでレインウエアを脱いで靴を履き替え、車に乗ったら帰路に着く。帰路はナビ任せで行くと、駒門PAスマートインターから東名高速に入った。

に向かう途中雨が降り出してきた。駐車場に着くと雨が本降りになって来たが、皆さんはまだ到着していない。ようやく到着しトイレでレインウエアを脱いで靴を履き替え、車に乗ったら帰路に着く。帰路はナビ任せで行くと、駒門PAスマートインターから東名高速に入った。

高速道は伊勢原 JCT から少し渋滞があったが、圏央道に入ると順調に走り予定より早く岩舟支所に帰着出来た。